

生物資源科学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー (DP)）
 (◎=DP達成のために、特に重要な事項 ○=DP達成のために、重要な事項 △=DP達成のために、望ましい項目 あてはまらない項目は空欄。)

科目区分	科目コード	授業科目	期別	履修年次	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身につけていく。 理学や農学に關わる基礎的な知識を身につけていく。	研究の一環として、専門知識を含む英語科学論文の内容を理解することができる。	多角的な視点、批判的思考力を備え、各専門分野における課題の解決に主体的に取り組むことができる。	研究の一環として、必要なデータを収集・整理し、それを解析して結論を論理的に導くことができる。	得られた研究成果を文章や口頭で適切に表現することができる。	地域産業と協働した持続可能な社会の実現に有用となる、生物資源の持続・有効利用や環境保全などに関する専門知識や技能を身につけていく。	生物資源科学に関する専門的な知識・技能を応用し、既存の専門分野の枠組みを超えた新たな価値の創造に向かう姿勢を身につけていく。
基盤科目	WA1021	化学	前期	1年	○	◎				○	
	WA1024	化学通論	前期	2年	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎
	WA1031	生物学	前期	1年	◎	◎		◎			
	WA1050	生物資源と農学	後期	1年	◎	◎		○	○	○	
	WA1061	フードビジネス論入門	後期	1年	◎	◎	△	○		○	
	WA1070	生態学	後期	1年	◎	◎					
	WA1080	統計学	前期	1年	○	◎		○	◎	○	○
	WA1090	基礎フィールド演習	通年	1年	△	△		◎	○	○	△
	WA1100	細胞生物学	前期	1年	○	◎					◎
	WA1110	遺伝学	後期	1年	○	◎		△			△
	WA1120	動物学	後期	1年	○	◎		○			△
	WA1130	植物学	後期	1年	○	◎				○	○
	WA1140	微生物学	後期	1年	○	◎					○
	WA1150	物理化学	後期	1年	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎
	WA1162	基礎有機化学	後期	1年	○	◎		○			○
	WA1170	基礎分子生物学	後期	1年	◎	◎					○
	WA1181	生物化学	後期	1年	◎	◎		○			○
	WA1190	基礎土壤学	前期	1年	○	◎					○
	WA1200	農学原論	後期	1年	○	◎		◎	△	◎	○
	WA1210	経済原論	後期	1年	◎	○		○			◎
	WA1230	水環境学	前期	1年	○	◎					○
	WA1240	基礎水理学	後期	1年		○					○
	WA1281	資源作物・畜産学概論	後期	1年	○	◎		◎	△	◎	○
	WA1282	園芸生産学概論	後期	1年				○			○
	WA1291	森林学概論	後期	1年	○	◎					△
	WA1300	食と農の経済概論	後期	1年	◎	○		○		△	◎
	WA1320	環境共生科学	前期	1年	○	○					
	WA1330	農林生産学概論	前期	1年	◎	△					
	WA1340	基礎生物学	後期	1年	◎	◎	◎	○		○	○
	WA1350	生物資源科学の研究とSDGs	後期	1年	○	◎	△	○	△	△	○

生物資源科学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー (DP)）
 (◎=DP達成のために、特に重要な事項 ○=DP達成のために、重要な事項 △=DP達成のために、望ましい項目 あてはまらない項目は空欄。)

科目区分	科目コード	授業科目	期別	履修年次	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身につけていく。 理学や農学に關わる基礎的な知識を身につけていく。	研究の一環として、専門知識を含む英語科学論文の内容を理解することができる。	多角的な視点、批判的思考力を備え、各専門分野における課題の解決に主体的に取り組むことができる。	研究の一環として、必要なデータを収集・整理し、それらを解析して結論を論理的に導くことができる。	得られた研究成果を文章や口頭で適切に表現することができる。	地域産業と協働した持続可能な社会の実現に有用となる、生物資源の持続・有効利用や環境保全などに関する専門知識や技能を身につけていく。	生物資源科学に関する専門的な知識・技能を応用し、既存の専門分野の枠組みを超えた新たな価値の創造に向かう姿勢を身につけていく。
専攻科目（生命科学科）	WB 7 0 1 0	生命科学基礎セミナー I	前期	1年			◎	◎	◎		
	WB 7 0 2 0	生命科学基礎セミナー II	後期	1年		◎	○		○		
	WB 7 0 3 0	卒業研究	通年	4年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
	WB 1 0 2 1	細胞生物学セミナー I	前期	2年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
	WB 1 0 2 2	水圏・多様性生物学セミナー I	後期	2年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
	WB 1 0 3 1	細胞生物学セミナー II	後期	3年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
	WB 1 0 3 2	水圏・多様性生物学セミナー II	後期	3年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
	WB 1 0 4 1	基礎生物科学実験	前期	2年	◎	◎		◎	◎		○
	WB 1 0 5 1	生物科学実験	前期	2年	◎	◎		◎	◎		○
	WB 1 0 6 1	細胞生物学実験 I	後期	2年	◎	◎		◎	◎	◎	○
	WB 1 2 1 1	細胞生物学実験 II	前期	3年	◎	◎		◎	◎	◎	○
	WB 1 0 7 1	水圏・多様性生物学実験 I	後期	2年	◎	◎		◎	◎	◎	○
	WB 1 3 1 1	水圏・多様性生物学実験 II	前期	3年		○	△	○	◎	◎	○
	WB 1 0 9 0	動物生理学	前期	2年	△	◎	○	○	△	△	○
	WB 1 1 0 0	発生生物学	後期	2年	△	◎	○	○	△	△	○
	WB 1 1 5 1	植物生理学	前期	3年	◎	◎		○		○	◎
	WB 1 2 9 1	進化遺伝学	後期	2年	○	◎	○	◎	◎	○	○
	WB 1 3 6 0	生態学通論	後期	2年	◎	◎		◎	◎	◎	○
	WB 5 0 1 0	臨海実習 I	前期	2年	◎	◎		○	△	◎	○
	WB 5 0 1 1	臨海実習 I	前期	2年	◎	◎		○	△	◎	○
	WB 5 0 2 2	臨海実習 II	通年	2年	◎	◎	△	◎	◎	○	○
	WB 5 0 3 0	臨海実習 III	前期	2年	◎	◎		○	△	◎	○
	WB 5 0 3 1	臨海実習 III	前期	2年	○	◎		○	△	◎	○
	WB 1 1 4 1	組織・細胞構造学	後期	2年	◎	◎		○	○		○
	WB 1 1 6 1	植物分子生物学	前期	2年	○	◎	○	◎	◎	○	○
	WB 1 1 7 0	細胞生理学	前期	3年	◎	◎	○	◎	◎	○	○
	WB 1 1 8 0	免疫学	後期	2年	○	◎		○			○
	WB 1 3 7 0	動物生理生態学	後期	2年	◎	○		◎	◎	◎	○
	WB 1 2 3 0	遺伝子機能学	後期	2年	○	◎		◎	○	○	◎
	WB 1 3 8 0	動物系統学	前期	2年	◎	◎	○	○	◎	○	○
	WB 1 2 7 2	神経科学・内分泌学概論	後期	2年	○	◎		◎	○	○	◎
	WB 1 2 8 0	形態形成学	前期	3年	○	◎	○	○	◎	○	○
	WB 1 3 0 1	多様性生物学	前期	3年	◎	◎	○	◎	◎	◎	○

生物資源科学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー (DP)）
 (◎=DP達成のために、特に重要な事項 ○=DP達成のために、重要な事項 △=DP達成のために、望ましい項目 あてはまらない項目は空欄。)

科目区分	科目コード	授業科目	期別	履修年次	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身につけていく。 理学や農學に關わる基礎的な知識を身につけていく。	研究の一環として、専門知識を含む英語科学論文の内容を理解することができる。	多角的な視点、批判的思考力を備え、各専門分野における課題の解決に主体的に取り組むことができる。	研究の一環として、必要なデータを収集・整理し、それらを解析して結論を論理的に導くことができる。	得られた研究成果を文章や口頭で適切に表現することができる。	地域産業と協働した持続可能な社会の実現に有用となる、生物資源の持続・有効利用や環境保全などに関する専門知識や技能を身につけていく。	生物資源科学に関する専門的な知識・技能を応用し、既存の専門分野の枠組みを超えた新たな価値の創造に向かう姿勢を身につけていく。	
専攻科目（生命科学科）	WB1400	生物統計解析学	前期	3年	○	◎		◎	◎	◎	◎	
	WB1321	生物科学特論	後期	2年	◎	○		◎		○	◎	○
	WB1410	細胞生物学特論	前期	2年	◎	○		◎		○	◎	○
	WB1420	水圈・多様性生物学特論	前期	2年	◎	○		◎		○	◎	○
	WB2020	基礎化学実験Ⅰ	前期	2年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	WB2030	有機合成化学実験	前期	2年	○	◎		○	◎	○	○	
	WB2040	物理化学実験	前期	2年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	WB2052	基礎生命科学実験Ⅰ	後期	2年	◎	◎		○	◎	◎		
	WB2062	基礎生命科学実験Ⅱ	後期	2年		◎				○		
	WB2070	基礎生化学実験Ⅰ	後期	2年	◎	◎		○	◎	◎		△
	WB2080	基礎生化学実験Ⅱ	後期	2年	◎	◎		○	◎	◎	◎	
	WB2090	遺伝子工学実験	前期	3年	○	◎			○	○	○	
	WB2101	応用生化学実験	前期	3年		◎				◎	○	
	WB2110	生物物理化学実験	前期	3年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	WB2120	生命有機化学実験	前期	3年	○	○		◎	◎	◎	○	
	WB2131	食分子細胞工学実験	前期	3年		◎			◎	○	○	
	WB2140	専攻特別実験	後期	3年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB2150	化学英語演習	前期	2年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	WB2160	生化学英語演習	後期	2年		○	◎			◎		
	WB2171	生命科学英語演習	前期	3年	◎	◎	◎	○	△	○	◎	◎
	WB2181	生命科学演習Ⅰ	後期	3年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB2191	生命科学演習Ⅱ	前期	4年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB2201	生命科学演習Ⅲ	後期	4年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB7031	卒業研究	通年	4年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB2272	化学生物学	前期	3年	◎	◎		○			○	
	WB2322	植物光生理生化学	前期	3年	◎	◎		◎			◎	
	WB2360	生物有機化学	後期	2年	○	◎		○			○	
	WB2380	バイオシングルワールド	前期	3年	○	◎					○	
	WB2390	分子認識工学	前期	3年	○	◎	◎	○			◎	
	WB2530	農薬生物制御化学	後期	2年	○	◎		○	○	△	○	
	WB2461	細胞工学	前期	3年	○	◎		△		△	△	△
	WB2241	有機化学	前期	2年	○	◎		○			○	
	WB2250	分子生物学	前期	2年	○	◎		○			○	

生物資源科学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー (DP)）
 (◎=DP達成のために、特に重要な事項 ○=DP達成のために、重要な事項 △=DP達成のために、望ましい項目 あてはまらない項目は空欄。)

科目区分	科目コード	授業科目	期別	履修年次	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身につけていく。 理学や農学に關わる基礎的な知識を身につけていく。	研究の一環として、専門知識を含む英語科学論文の内容を理解することができる。 理学や農学に關わる基礎的な知識を身につけていく。	多角的な視点、批判的思考力を備え、各専門分野における課題の解決に主体的に取り組むことができる。	研究の一環として、必要なデータを収集・整理し、それを解析して結論を論理的に導くことができる。	得られた研究成果を文章や口頭で適切に表現することができる。	地域産業と協働した持続可能な社会の実現に有用となる、生物資源の持続・有効利用や環境保全などに関する専門知識や技能を身につけていく。	生物資源科学に関する専門的な知識・技能を応用し、既存の専門分野の枠組みを超えた新たな価値の創造に向かう姿勢を身につけていく。	
専攻科目（生命科学科）	WB2260	分子細胞生物学I	前期	2年	○	◎		○			○	
	WB2280	生命分子分光学	前期	2年	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	
	WB2290	分子細胞生物学II	後期	2年	○	◎					○	
	WB2301	遺伝子工学	前期	3年	○	◎					○	○
	WB2312	植物バイオテクノロジー	後期	2年	○	◎		○			○	○
	WB2332	微生物機能学	後期	2年	○	◎					○	
	WB2340	食品バイオテクノロジー	前期	2年	○	◎					○	
	WB2352	栄養生命科学	後期	2年	○	◎					○	
	WB2430	医薬バイオテクノロジー	前期	3年	○	◎		◎		◎	○	○
	WB2441	食品機能学	前期	3年	○	◎					○	△
	WB2521	栄養シグナリング	前期	3年	○	◎		○			○	
	WB2472	食品生化学	前期	2年	○	◎					○	
	WB2481	食品衛生学	後期	2年	○	◎		△			○	
	WB2491	生命機能化学特論	前期	3年								
	WB2501	食生命科学特論	前期	3年	○			◎			○	○
	WB2221	分析化学	前期	2年		◎	○		◎			△
専攻科目（農林生産学科）	WB3501	農林生産基礎セミナー	前期	1年	○	◎				◎		
	WB3502	農林フィールド実習	前期	1年	△	△		◎	○		△	
	WB3197	卒業研究	通年	4年	△	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3199	卒業研究	通年	4年	△	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3193	特別研究	通年	3年	△	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3195	特別研究	通年	3年	△	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3107	農業生産学基礎実験I	前期	2年	△	◎		◎	◎	◎	○	○
	WB3109	農業生産学基礎実験II	通年	2年	△	◎		◎	◎	◎	○	○
	WB3610	専門英語	後期	2年	△		◎		△	○		△
	WB3611	専門英語	後期	2年	△	◎	◎	○	○	○	○	○
	WB3114	農場専門実習I	前期	2年	△	△		◎	◎		△	△
	WB3116	農場専門実習II	後期	2年	△	△		◎	◎		△	△
	WB3121	作物学	前期	2年	○	◎		△			○	
	WB3134	植物栄養化学	後期	2年	△	○		○	◎		○	
	WB3143	家畜栄養学	前期	2年	△	◎					○	
	WB3120	農業のための生物統計学	後期	2年	△	○		○	◎	△	○	○
	WB3123	耕地栽培学	前期	2年	○	◎		△		◎		

生物資源科学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー (DP)）
 (◎=DP達成のために、特に重要な事項 ○=DP達成のために、重要な事項 △=DP達成のために、望ましい項目 あてはまらない項目は空欄。)

科目区分	科目コード	授業科目	期別	履修年次	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身につけていく。 理学や農学に關わる基礎的な知識を身につけていく。	研究の一環として、専門知識を含む英語科学論文の内容を理解することができる。	多角的な視点、批判的思考力を備え、各専門分野における課題の解決に主体的に取り組むことができる。	研究の一環として、必要なデータを収集・整理し、それを解析して結論を論理的に導くことができる。	得られた研究成果を文章や口頭で適切に表現することができる。	地域産業と協働した持続可能な社会の実現に有用となる、生物資源の持続・有効利用や環境保全などに関する専門知識や技能を身につけていく。	生物資源科学に関する専門的な知識・技能を応用し、既存の専門分野の枠組みを超えた新たな価値の創造に向かう姿勢を身につけていく。	
専攻科目（農林生産学科）	WB3125	植物育種学	前期	2年	○	◎	△	△	△	○	○	○
	WB3127	果樹園芸学	前期	2年	○	◎	△				○	○
	WB3129	野菜園芸学	前期	2年	○	◎	△	△	○	△	○	○
	WB3131	資源作物学	後期	2年	○	◎		△			○	◎
	WB3135	アグリバイオテクノロジー	後期	2年	△	◎	◎	△	○	△	○	◎
	WB3137	施設園芸学	後期	2年	○	◎	△	○	○	△	○	○
	WB3139	花卉園芸学	後期	2年	○	◎	△	△	△	○	○	○
	WB3142	植物利用化学	後期	2年		◎	○				○	◎
	WB3158	国際農業研究論	通年	3年	○	◎	△	△	○	△	○	◎
	WB3176	六次産業化概論	後期	1年							○	△
	WB3177	地域の六次産業化	前期	2年							○	○
	WB3178	種子と果実の科学	前期	3年	○	◎	◎	○	◎	○	○	◎
	WB3111	農業生産の基礎	後期	1年	○	◎					△	
	WB3179	動物内分泌生理学	後期	3年	◎	◎	○	○	△	○	△	
	WB3154	応用生物学実験	通年	3年	△	◎		◎	◎	○	○	○
	WB3156	応用化学実験	後期	3年	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3180	資源作物・畜産学専攻実験Ⅰ	前期	3年		◎		○		◎		◎
	WB3181	資源作物・畜産学専攻実験Ⅱ	後期	3年		◎		○		◎		◎
	WB3182	資源作物・畜産学特別研究演習Ⅰ	前期	3年		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3183	資源作物・畜産学特別研究演習Ⅱ	後期	3年		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3184	資源作物・畜産学英語演習Ⅰ	前期	4年		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3185	資源作物・畜産学英語演習Ⅱ	後期	4年		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3186	園芸植物科学専攻実験Ⅰ	前期	3年		◎		○		◎	○	○
	WB3187	園芸植物科学専攻実験Ⅱ	後期	3年		◎		○		◎	○	○
	WB3613	植物遺伝資源管理実験Ⅰ	通年	3年		◎		○		○	○	○
	WB3615	植物遺伝資源管理実験Ⅱ	通年	4年		◎		○		○	○	○
	WB3188	園芸植物科学特別研究演習Ⅰ	前期	3年		○	◎	◎	◎	◎	◎	○
	WB3189	園芸植物科学特別研究演習Ⅱ	後期	3年		○	◎	◎	◎	◎	◎	○
	WB3190	園芸植物科学英語演習Ⅰ	前期	4年		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3191	園芸植物科学英語演習Ⅱ	後期	4年		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB3405	農業経済学	前期	2年	◎	○		○	○		◎	
	WB3409	農業經營学	前期	2年	○	◎	△	△	△	△	◎	
	WB3419	農政学	前期	2年	○	◎		◎	◎	◎	○	△

生物資源科学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー (DP)）
 (◎=DP達成のために、特に重要な事項 ○=DP達成のために、重要な事項 △=DP達成のために、望ましい項目 あてはまらない項目は空欄。)

科目区分	科目コード	授業科目	期別	履修年次	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身につけていく。 理学や農学に關わる基礎的な知識を身につけていく。	研究の一環として、専門知識を含む英語科学論文の内容を理解することができる。	1	2	3	4	5	6	7	8
							◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎
専攻科目（農林生産学科）	WB3460	農業経済外書講読セミナー	後期	2年	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	WB3423	専攻演習Ⅰ	前期	3年	○	○	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	WB3425	専攻演習Ⅱ	後期	3年	○	○	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	WB3427	専攻演習Ⅲ	前期	4年	○	○	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	WB3429	専攻演習Ⅳ	後期	4年	○	○	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	WB3461	卒業研究	通年	4年	○	○	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	WB3401	ミクロ経済学	後期	2年	◎	○		○	○			○		
	WB3403	マクロ経済学	後期	2年	○	○	△	◎	○	○	○	○		
	WB3411	農学史	後期	2年	○	◎		○	◎	◎	◎	○	○	△
	WB3413	農史	後期	2年	◎	◎		○	◎	○	○	◎		
	WB3416	フィールドワークⅠ	前期	2年	◎	○		○	◎	◎	◎	○		
	WB3418	フィールドワークⅡ	後期	2年	◎	○		○	◎	◎	◎	○		
	WB3422	食と農の地域学	前期	3年	◎	○		○					◎	
	WB3436	農業経済統計解析学	後期	2年	○	○	△	○	○	○	△	○		
	WB3437	農業会計情報学	前期	3年	◎	◎	○	○	◎	◎	○	○		
	WB3440	アグリバイオビジネス学	前期	3年	◎	○	○	○	◎	○			○	
	WB3446	地域資源管理学	後期	3年	◎	○		○	◎	○			◎	
	WB3441	農業經營形態論	後期	3年	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎		
	WB3215	測樹学	前期	2年	◎	◎		△	◎	◎	◎	◎		
	WB3217	森林計画学	前期	2年	◎	◎		○	△	○	○	○	○	○
	WB3220	森林ジオインフォマティクス	後期	2年	◎	◎		△	○	○	○	○		
	WB3222	森林GIS実習	前期	3年	○	○	△	◎	○	○	○	○		
	WB3262	山村経済学	前期	2年	◎	○		○					○	
	WB3235	林政学	後期	2年	◎	◎		○					◎	
	WB3239	森林利用学	前期	3年	○	○						○	○	
	WB3242	森林学実習	前期	3年	○	○			◎	◎	○	○	○	
	WB3243	森林測量学実習	前期	3年						◎		○	○	
	WB3250	森林学英語演習	前期	3年			◎							○
	WB3252	森林学演習	前期	3年	○	○			◎	◎	◎	○		
	WB3281	森林計画学演習Ⅰ	後期	3年	○	○			◎	◎	◎	○	○	○
	WB3283	森林利用学演習Ⅰ	後期	3年	○	○			◎	◎	◎	○		
	WB3285	森林情報学演習Ⅰ	後期	3年	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○		
	WB3287	森林計画学演習Ⅱ	前期	4年	○	○			◎	◎	◎	○	○	○

生物資源科学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー (DP)）
 (◎=DP達成のために、特に重要な事項 ○=DP達成のために、重要な事項 △=DP達成のために、望ましい項目 あてはまらない項目は空欄。)

科目区分	科目コード	授業科目	期別	履修年次	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身につけていく。 理学や農学に關わる基礎的な知識を身につけていく。	研究の一環として、専門知識を含む英語科学論文の内容を理解することができる。	多角的な視点、批判的思考力を備え、各専門分野における課題の解決に主体的に取り組むことができる。	研究の一環として、必要なデータを収集・整理し、それを解析して結論を論理的に導くことができる。	得られた研究成果を文章や口頭で適切に表現することができる。	地域産業と協働した持続可能な社会の実現に有用となる、生物資源の持続・有効利用や環境保全などに関する専門知識や技能を身につけていく。	生物資源科学に関する専門的な知識・技能を応用し、既存の専門分野の枠組みを超えた新たな価値の創造に向かう姿勢を身につけていく。
専攻科目（農林生産学科）	WB 3 2 8 9	森林利用学演習Ⅱ	前期	4年	○	○		◎	◎	◎	○
	WB 3 2 9 1	森林情報学演習Ⅱ	前期	4年	○	○	○	◎	◎	◎	○
	WB 3 2 9 3	森林計画学演習Ⅲ	後期	4年				◎	◎	◎	◎
	WB 3 2 9 5	森林利用学演習Ⅲ	後期	4年				◎	◎	◎	◎
	WB 3 2 9 7	森林情報学演習Ⅲ	後期	4年	○	○	○	◎	◎	◎	◎
	WB 3 2 3 3	森林経済学	後期	2年	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎
	WB 3 2 7 4	卒業研究	通年	4年				◎	◎	◎	◎
	WB 3 2 7 2	森林人間関係学Ⅰ	前期	2年	◎	◎		◎	○	◎	◎
	WB 3 2 7 9	森林人間関係学Ⅱ	前期	2年	◎	◎		◎	○	◎	◎
	WB 3 2 7 0	森林生態社会学Ⅰ	前期	2年	◎	◎	△	◎	○	◎	○
	WB 3 2 8 0	森林生態社会学Ⅱ	前期	2年	◎	◎	△	◎	○	◎	○
	WB 3 2 7 7	林業技術実習Ⅰ	前期	2年	○	◎		◎	◎	◎	△
	WB 3 2 7 8	林業技術実習Ⅱ	後期	2年	○	○			○		○
	WB 5 0 0 6	森林海外実習Ⅰ	前期	1年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB 5 0 0 7	森林海外実習Ⅱ	前期	1年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	WB 5 0 0 1	森林実習Ⅰ	前期	1年	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎
	WB 5 0 0 2	森林実習Ⅱ	後期	1年	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎
	WB 5 0 0 3	森林実習Ⅲ	前期	2年	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎
	WB 5 0 0 4	森林実習Ⅳ	後期	2年	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎
	WB 3 4 4 9	経済政策論Ⅰ	前期	2年							
	WB 3 4 5 5	財政学Ⅰ	前期	3年							
	WB 3 5 0 0	農業キャリア論	前期	3年	○	○				○	
専攻科目（環境共生科学科）	WB 4 6 1 0	環境共生科学入門	前期	1年	○			○		◎	○
	WB 4 6 2 0	環境共生科学概論	後期	1年	○	○					○
	WB 4 6 3 0	環境共生科学基礎セミナー	前期	1年	○	△		○		◎	○
	WB 4 1 2 1	外書講読Ⅰ	後期	2年		△	◎				
	WB 4 2 8 1	外書講読Ⅱ	後期	2年		△	◎				
	WB 4 6 4 0	外書講読Ⅲ	後期	2年		△	◎				
	WB 4 6 5 0	専攻実験A	前期	3年	○	○		○	○		○
	WB 4 6 6 0	専攻実験B	後期	3年	○	○		○	○		○
	WB 4 6 7 0	専攻特別実験A	前期	3年	○	○		○	○		○
	WB 4 6 8 0	専攻特別実験B	後期	3年	○	○		○	○		○
	WB 4 6 8 2	専攻演習A	前期	3年	△	○	◎	◎	△	△	○

生物資源科学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー (DP)）
 (◎=DP達成のために、特に重要な事項 ○=DP達成のために、重要な事項 △=DP達成のために、望ましい項目 あてはまらない項目は空欄。)

科目区分	科目コード	授業科目	期別	履修年次	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身につけていく。 理学や農学に關わる基礎的な知識を身につけていく。	研究の一環として、専門知識を含む英語科学論文の内容を理解することができる。	多角的な視点、批判的思考力を備え、各専門分野における課題の解決に主体的に取り組むことができる。	研究の一環として、必要なデータを収集・整理し、それを解析して結論を論理的に導くことができる。	得られた研究成果を文章や口頭で適切に表現することができる。	地域産業と協働した持続可能な社会の実現に有用となる、生物資源の持続・有効利用や環境保全などに関する専門知識や技能を身につけていく。	生物資源科学に関する専門的な知識・技能を応用し、既存の専門分野の枠組みを超えた新たな価値の創造に向かう姿勢を身につけていく。
専攻科目（環境共生科学科）	WB 4 6 9 0	専攻演習B	後期	3年	○	○	◎		◎	◎	
	WB 4 6 0 1	卒論演習	通年	4年	○	○	◎		◎	◎	
	WB 4 6 0 2	卒業研究	通年	4年		○		◎	◎	◎	◎
	WB 4 6 0 3	卒論演習	通年	4年	○	○	◎		◎	◎	
	WB 4 6 0 4	卒業研究	通年	4年		○		◎	◎	◎	◎
	WB 4 6 0 5	卒論演習	通年	4年	○	○	◎		◎	◎	
	WB 4 6 0 6	卒業研究	通年	4年		○		◎	◎	◎	△
	WB 4 6 0 7	卒論演習	通年	4年	○	○	◎		◎	◎	
	WB 4 6 0 8	卒業研究	通年	4年		○		◎	◎	◎	△
	WB 4 7 0 0	動物生態学実験	通年	2年	○	◎		◎	◎	◎	○
	WB 4 7 1 0	植物病理学実験	通年	2年	△	◎	○		△	○	○
	WB 4 7 2 0	微生物生態学実験	後期	2年	○	○		◎	◎	◎	○
	WB 4 7 3 0	森林生態学実習	前期	2年	○	◎		○	◎		○
	WB 4 7 4 0	森林環境学実習	後期	2年		○		◎	◎	○	○
	WB 4 7 6 0	植物病理学概論	前期	2年	○	◎				◎	
	WB 4 7 8 0	共生微生物学	前期	3年	○	○	◎	○	○	○	○
	WB 4 7 9 0	環境昆虫学	後期	2年	○	◎		○			○
	WB 4 8 0 0	農薬環境科学	後期	2年	○	◎		◎		◎	○
	WB 4 8 1 0	送粉生態学	前期	2年	○	◎					○
	WB 4 8 2 0	天敵利用学	前期	3年	○	○		◎	◎		◎
	WB 4 8 3 0	植物保護学	後期	3年	○	◎		◎			◎
	WB 4 8 4 0	森林生態学	後期	2年	○	◎		○			◎
	WB 4 8 5 0	森林植物学	前期	2年	○	◎		○			○
	WB 4 8 6 0	森林土壤学	後期	2年	○	◎		○			○
	WB 4 8 7 0	森林水文学	後期	2年	◎	◎		○		◎	△
	WB 4 8 8 0	造林学	後期	2年	◎	◎		○		◎	△
	WB 4 8 9 0	山地保全学	前期	3年	◎	◎		○		◎	△
	WB 4 9 0 0	森林保護学	前期	3年	○	◎		○		◎	
	WB 4 0 2 0	生態環境科学実習	後期	2年		○		○	○		○
	WB 4 1 3 1	環境分析化学実験	前期	2年	○	◎		○	◎	◎	
	WB 4 1 3 2	環境分析化学実験	前期	2年	○	◎		○	◎	◎	
	WB 4 0 7 0	水環境保全学	後期	2年	○	◎		○	△	○	○
	WB 4 0 8 0	水圈生態学	後期	2年	◎	○		○		○	

生物資源科学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー (DP)）
 (◎=DP達成のために、特に重要な事項 ○=DP達成のために、重要な事項 △=DP達成のために、望ましい項目 あてはまらない項目は空欄。)

科目区分	科目コード	授業科目	期別	履修年次	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身につけていく。 理学や農学に關わる基礎的な知識を身につけていく。	研究の一環として、専門知識を含む英語科学論文の内容を理解することができる。	多角的な視点、批判的思考力を備え、各専門分野における課題の解決に主体的に取り組むことができる。	研究の一環として、必要なデータを収集・整理し、それを解析して結論を論理的に導くことができる。	得られた研究成果を文章や口頭で適切に表現することができる。	地域産業と協働した持続可能な社会の実現に有用となる、生物資源の持続・有効利用や環境保全などに関する専門知識や技能を身につけていく。	生物資源科学に関する専門的な知識・技能を応用し、既存の専門分野の枠組みを超えた新たな価値の創造に向かう姿勢を身につけていく。
専攻科目（環境共生科学科）	WB 4 3 2 0	汽水域生態学	前期	3年	○	◎					
	WB 4 5 7 1	バイオマス利用学	前期	2年	○	△		◎	○	○	○
	WB 4 3 9 0	植物環境工学	前期	3年		○					
	WB 4 2 5 0	応用数学 I	前期	1年		○					
	WB 4 3 3 2	環境分析化学	後期	1年				○	◎		
	WB 4 2 4 0	土質理工学実験	前期	3年	○	○			○	○	◎
	WB 4 5 6 0	土木材料学実験	前期	3年	○	○			○	○	◎
	WB 4 0 6 0	水質水文学	前期	3年		◎			◎		○
	WB 4 1 5 0	土壤物理学	前期	2年	◎	◎	○	○	○	○	◎
	WB 4 1 6 0	水理学 I	前期	2年		○				○	○
	WB 4 1 7 0	かんがい排水学 I	前期	3年	◎	○	○	◎	○	○	◎
	WB 4 5 8 0	流域水文学	後期	2年		◎			◎		○
	WB 4 1 9 0	農地工学	後期	2年	◎	◎	◎	◎	○	○	◎
	WB 4 0 5 0	農地保全学	後期	3年	◎	○	○	◎	○	◎	◎
	WB 4 3 6 0	構造力学の基礎	前期	2年	○	○				◎	○
	WB 4 2 6 0	応用数学 II	後期	1年	○	○					
	WB 4 4 8 0	測量学 I	前期	2年	○	○				○	
	WB 4 4 9 0	測量学 II	後期	2年	◎	◎	○	○	○	○	◎
	WB 4 3 5 0	構造力学	後期	2年	○	○				◎	○
	WB 4 5 2 0	土質工学 I	前期	2年	○	◎					○
	WB 4 5 3 0	土質工学 II	後期	2年	○	◎					◎
	WB 4 3 0 0	かんがい排水学 II	後期	3年	◎	○	○	◎	○	○	◎
	WB 4 4 3 0	水利施設工学 I	前期	3年	○	◎		○			◎
	WB 4 3 7 1	建設材料工学	前期	3年	○	◎					◎
	WB 4 1 8 0	地域計画学	後期	2年	○	○		◎			○
	WB 4 4 5 0	水理学 II	後期	2年	○						○
	WB 4 3 4 1	鉄筋コンクリート工学	後期	3年		◎		◎			◎
	WB 4 4 2 0	水文統計学	後期	3年	○				○		○
	WB 4 4 4 0	水利施設工学 II	後期	3年	○	◎		○			◎
	WB 4 5 0 0	測量実習 I	前期	2年	○	○			○	○	◎
	WB 4 5 1 0	測量実習 II	後期	2年	○	○			○	○	◎

生物資源科学部 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー (DP)）
 (◎=DP達成のために、特に重要な事項 ○=DP達成のために、重要な事項 △=DP達成のために、望ましい項目 あて
 はまらない項目は空欄。)

科目区分	科目コード	授業科目	期別	履修年次	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身に付けている。 理学や農學に關わる基礎的な知識を身につけている。	研究の一環として、専門知識を含む英語科学論文の内容を理解することができる。	多角的な視点、批判的思考力を備え、各専門分野における課題の解決に主体的に取り組むことができる。	研究の一環として、必要なデータを収集・整理し、それらを解析して結論を論理的に導くことができる。	得られた研究成果を文章や口頭で適切に表現することができる。	◎	○	8
生物資源科学部共通科目	WB 6 0 0 2	就業体験Ⅰ	前期	2年							◎	
	WB 6 0 0 3	就業体験Ⅱ	前期	2年							◎	
	WB 6 1 1 5	森・里・海フィールド演習	前期	1年								
	WB 6 1 2 1	環境共生科学 Environmental and Sastainability Sciences	前期	1年	○	○						
	WB 6 1 2 2	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	前期	1年	◎	△						
	WB 6 1 2 3	基礎生物学 Basic Biology	後期	1年	◎	◎	◎	○		○	○	
	WB 6 1 2 4	水圏共生科学概論	前期	1年	◎	○				○		